

2009年3月2日

上場企業 CSRご担当者 各位

特定非営利活動法人 パブリックリソースセンター
代表理事 久住 剛

社会的責任投資株価指数(MS-SRI)およびSRIファンド開発等のための 第7回「企業の社会性に関する調査」 ご協力をお願い

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私どもは2002年から毎年、モーニングスター株式会社とともに、企業のCSRの取り組みを総合的に対象とする「企業の社会性に関する調査」を行っております。

調査の結果は、モーニングスター社が公表する日本で唯一の「社会的責任投資株価指数(MS-SRI)」構成銘柄150社の選定に活用されます。また個別企業の「企業プロフィール(レーティングと評価コメント)」は、SRI運用あるいはSRIファンド設定のための情報として、機関投資家に提供されます。

私どもでは、社会性の高い企業への投資を促進することは、企業の社会性向上へのインセンティブとして、また市民が金融市場を通じて社会参加や意思表示を行うツールとして、いずれもより良い社会を築いていく上で重要な意義と効果をもつものと考えております。

今般、年1回の指数構成銘柄の見直しおよび企業プロフィール更新のため、第7回調査を下記要領にて実施いたします。CSRへの取り組みを熱心に行っている御社にも、これを機会にぜひご参加いただきたくご案内いたします。末尾の連絡先にお問合せください。

記

〔SRI(社会的責任投資)とは〕

・ SRIは、企業を、収益性の観点だけでなく、その多様なステークホルダーに対する社会的責任(CSR)の観点からも評価して投資を行うものです。日本においても、既にSRI型投資信託商品があるほか、企業年金を対象とするSRIファンドも開発されております。

〔調査の趣旨〕

・ 本調査は、社会性に関する取り組みの情報を企業から頂戴するために実施するものです。私どもでは、社会とのコミュニケーションや社会的課題への取り組みに積極的であるような『社会と共生する企業』を、できるだけ多く選定したいと考えております。

〔調査時点、対象企業、対象分野、および評価方針〕

・ 第7回調査は、2009年1月末を調査時点として、全上場企業を対象として実施いたします。多面的・総合的な社会性評価を実現するため、「ガバナンス/アカウンタビリティ」「マーケット」「雇用」「社会貢献」「環境」の5つの分野での様々なお取り組みを対象に、公開情報やステークホルダー情報も加えて、5分野を同ウェイトで絶対評価を行います(それぞれの評価の視点については、各分野の調査票冒頭をご覧ください)。

〔評価結果とその取り扱い〕

・ レーティングおよび評価コメントからなる企業プロフィールというかたちで上記株価指数(MS-SRI)の構成銘柄見直し(2009年8月予定)のためモーニングスター社に、またSRIファンド開発やSRI運用を行う他の機関に提供されます。ご回答企業には、総合評価、5分野の評価結果のフィードバックを行います。総合レーティングがC以上の企業についてはレーティングとプロフィールを、その他の企業にはレーティングをフィードバックいたします(2009年7月予定)。また、ご回答企業全体の集計結

果概要もお送りします（2009年8月予定）。

・レーティングは、総合、分野別につきA・B・C・Dの4段階となります。また、各分野内項目についてもa・b・c・dの4段階評価を表示いたします。

・なお、調査票へのご回答自体をそのまま公表することはありません。また、ご提供いただいた関連資料における非公開情報部分についても、外部に開示することはありません。

【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 パブリックリソースセンター (<http://www.public.or.jp>)

担当： 杉田、田口、田島 E-mail: sri-info@public.or.jp Phone: 03-5540-6256

【調査内容】

調査票を当センターのホームページ上で公開しておりますのでご参照ください。